

## 【和光市】小中学校に配布するタブレットを活用したキャリア教育に関するコンテンツ

### 課題の背景

本市では、GIGA スクール構想の実現のため、市内の小学校、中学校に対して1人1台タブレット整備を行い、児童生徒・学生や学校関係者に対して切れ目ない学習環境を提供する。

今後新たな学びの環境の確立に向けて、ICT 教育に加えて、キャリア教育に資する付加価値(児童生徒・学生の得意・不得意分野の把握や進路等)が把握できる機能の装備なども重要。

本市では、現在市内の全ての中学校に購入したタブレット端末を、1人1台配布し、また、市内の全小学校に対してもリースのタブレット端末を1人1台配布することを想定。なお、授業でのタブレット使用は、7月から開始。

### 課題のゴール

タブレット端末を活用して、あらゆる角度からキャリア教育について検討し、個々の児童生徒・学生の現在、将来を見据えた客観的なデータを把握することで、生徒個々にあった指導に役立てる。

### 求められる要件（機能要求・関連基準等）

- ・上記の課題のゴールに至るものであれば、分野・取組方法は問わない。なお、キャリア教育については、進路指導やライフプラン、VR 体験等幅広い教育を想定。
- ・新技術/新サービスを導入してこそできる実証内容を希望。

(サービス例)

- ・ICT を活用し、生徒個人毎のタブレットの活用状況、データを踏まえた適性職業診断
- ・VR での社会科見学、修学旅行、疑似体験学習

※厳しい財政状況の中であるため、少なくとも実証実験については、市の財政的な負担が生じないことが前提。また、実証実験期間後に市の財政負担がある場合には継続実施は保証できない。

### 協力事項

- ・実証実験を行う場合のフィールドの提供 (対象：中学2年生 人数：1クラス35名)
- ・取組内容の評価